

コア・タイムス

[The Center for Overall Research on Education]

創刊号

発行所 加西市立総合教育センター
加西市北条町古坂 1173-14
TEL 0790-42-3723

加西市立総合教育センター 新体制でスタート!!

4月1日より
「加西市立総合教育センター」が北条町古坂の地に開設され、業務を行ってまいります。このセンターは「教育研修所」と「青少年センター」を統合した施設で、加西市の教育中核施設として、広く市民の皆様にも活用いただけるように充実を図っています。

また、青少年の健全育成のさらなる推進を目指します。センターは、日曜日と祝日を除く毎日、午前8時45分より開館しております。様々な相談業務も行ってまいりますので、ご活用ください。

- 住所
〒六七五―一三〇―
加西市北条町古坂
一―七三番地―四
- 電話番号
〇七九〇(四二)三七二三
(窓口相談)
- FAX
〇七九〇(四二)三七三〇
〇七九〇(四二)四二二二



主な具体的な取り組みは次のとおりです。

- 1 幼稚園・保育所・小学校・中学校の教育を支援します。
 - 学力向上の教育施策の実施に取り組みます。
 - 学校園の教職員の研修・講座を開設します。
 - 学校現場の課題に対し解決策を研究します。
 - 教材・カリキュラムの開発に取り組みます。
 - 地域・家庭との連携を推進します。
- 2 青少年の育成を推進します。
 - 非行防止・補導・相談業務に取り組みます。
 - 適応指導及び発達支援に取り組みます。
 - 青少年育成の関係機関と連携して取り組みを進めます。
- 3 生涯教育を支援します。
 - 生涯教育や子育ての指導者の育成に努めます。
 - 文化連盟、体育協会の活動を支援します。
 - PTAとの連携を図り、地域力の向上を支援します。

ご入学おめでとう!

4月8日(金) 午前中に市内の中学校で、午後からは小学校でそれぞれ行われました。また、11日(月)には特別支援学校においても入学式が行われました。
ご入学された皆様、おめでとうございます。
新たな友人との友情を育む新生活が始まりました。心機一転、夢と希望を持ち、新たな目標を掲げて新しい生活をスタートさせたことでしょう。
今の気持ちを忘れずに目標に向かって頑張ってください。



歓迎アーチをくぐって入学式会場へ

地域の皆様も、新1年生のランドセル姿を見て、その可愛さに思わず口元が緩んだのではないのでしょうか。子どもたちは非行への道に走らせないように、地域のみんなで「地域力」を発揮しましょう。
特に、インターネット、ケータイを利用した犯罪やトラブルに巻き込まれる事案が増えていきます。加西市では「ネット見守り隊」を結成して防止活動に重点をおいて活動することになっています。これからも皆様の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。



未曾有の大被害

「東日本大震災」M9.0

小・中学生3千人 無事避難

3月11日午後2時46分ごろ、東北地方三陸沖を震源とするマグニチュード9.0というこれまでにない巨大地震が発生しました。震源は幅200km、長さ500kmと広い地域に広がっており、震度7強の地震の他、高さ10m以上の津波も押し寄せて集落ごと押し流してしま

うなど、死者、行方不明者2万人以上という未曾有の被害が出ました。さらに原子力発電所では、爆発が続いて放射性物質が漏れ出すなど予想をはるかに超える被害が続きました。これに誘発されたのが長野県、静岡県内を震源とする地震も発生しています。

被災者の中には、津波に流された小・中学生もおり、さらには両親、祖父母など身内を亡くす青少年も多数いると報道されています。

加西市においても、発生当日の午後11時30分には消防緊急援助隊第一次派遣隊として宮城県南三陸町で救助活動を行っています。

悲しい報道が続いた中で、明るい情報もありました。それは「釜石の奇跡」と題して新聞報道されていきました。この地震で多数の死者、行方不明者が出ている岩手県釜石市で、市内の小中学校14校の児童・生徒約3千人の避難率が100%に近く、

節句祭特別補導

今年も春の一大イベントである、北条節句祭が行われました。加西市青少年補導委員連絡協議会では例年のとおり4月2日(土)3日(日)の両日、住吉神社及びその周辺において特別補導活動を行い、青少年の非行防止に貢献しました。



特別補導中の青少年補導委員

県下・加西署の少年非行統計 (年間)

| | | 平成22年 | 平成21年 | 増減 | 増減 |
|-----|------|--------|--------|-------|-------|
| | | | | 件数 | 率(%) |
| 県下 | 犯罪少年 | 5,334 | 5,617 | -283 | -5.0 |
| | 触法少年 | 1,006 | 1,159 | -153 | -13.2 |
| | 補導件数 | 42,061 | 37,905 | 4,156 | 11.0 |
| 加西署 | 犯罪少年 | 21 | 10 | 11 | 110 |
| | 触法少年 | 4 | 5 | 1 | 20 |
| | 補導件数 | 43 | 111 | -68 | -61.3 |

※ 犯罪、触法少年とも刑法犯、特別法犯を含む。

[県下] 補導件数は増加し、犯罪、触法少年は減少
[加西署] 犯罪少年が激増したが、補導件数は激減

県下・加西署の少年非行統計

| | | 平成23年 | 平成22年 | 増減 | 増減 |
|-----|------|-------|-------|-------|--------|
| | | 2月末 | 2月末 | 件数 | 率(%) |
| 県下 | 犯罪少年 | 750 | 984 | -234 | -23.8 |
| | 触法少年 | 117 | 175 | -58 | -33.1 |
| | 補導件数 | 6,946 | 4,558 | 2,388 | 52.4 |
| 加西署 | 犯罪少年 | 2 | 3 | -1 | -110 |
| | 触法少年 | 0 | 0 | ±0 | ±0 |
| | 補導件数 | 1 | 0 | 1 | 100.00 |

※ 犯罪、触法少年とも刑法犯、特別法犯を含む。

[県下] 補導件数は増加したが、犯罪、触法少年は減少
[加西署] 犯罪少年が減少し、補導件数は微増

ほぼ全員が無事であることが判ったそうです。調査によりまずと、地震発生時は、下校の直前で教室におり、児童・生徒らは警報と同時に避難しました。あらかじめ決めていた高台に避難したが、押し寄せる津波を見て中学生が不安がる小学生を誘導してさらに高台へ避難したことでした。こうしてスムーズに避難できたのも、日頃から「地震の際は早く高台へ避難する」という危機意識のすり込みを徹底してきた成果であり、防災意識が生死を分けることにな

ることを裏付けるものであるとのことでした。なお、当日、病欠した数人については安否が不明だそうです。また、被災地での元気回復の元は、やはり子ども達の笑顔ではないでしょうか。子ども達もみんなで助け合おうと考えて「肩もみ隊」を編成して、避難所で暮らしている高齢者に肩もみのサービスをしている情景をニュースで見ました。高齢者はニコニコ顔で「あー、気持ちいいですよ」と喜ばれていました。悲しい事柄が続く中で、少し

子どもは地域の宝です
地域の子どもは地域で育てよう

ほっとする光景だと思いましたが、この地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますと共に、被災されました皆様がこの苦難を乗り越えられますよう、そして、一日も早い復興を祈っております。